

総合的な学習の時間の実践

札幌市

総合的な学習
3年

教科の関連を図って最初の総合的な学習の時間を

数えて、はかつて、くらべよう！

～対決 東園小～

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます



身の回りにあるものやことを調べ、それらを数値に直して比べます。最初の総合的な学習の時間なので、教科で学習したことを生かし、活動の楽しさを追うだけになってしまったり、インターネットで資料集めをするだけになってしまったりしないよう心がけました。

学習活動の流れ（28時間）

身の回りのものを「数字におして」比べると？（4）

- ・オリエンテーション
- ・身近なものやことのひみつをさがす
- ・くわしく調べて比べる計画を立てる

対決調べをしよう（10）

- ・調べられそうなことを地域の中から探してくる
- ・数えたり、はかつたり（計る、測る、量る）する
- ・実際に調査活動をする
- ・そのことにまつわる秘密を、地域の方に聞く

まとめをつくろう（8）

- ・比べてみて気付いたこと、考えたことをまとめる
- ・表やグラフ、図を使って表現する

発表会をしよう（6）

- ・発表の練習をする
- ・調べたこと、わかったことを交流する
- ・活動計画、交流の結果をもとに、自分の学習を振り返る

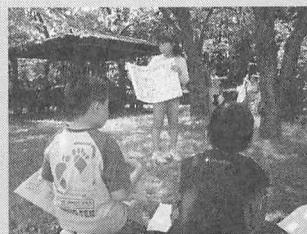
最初の総合的な学習なので、自分で実際に計測をしたり、資料探しに行ったりできるようにしました。

まとめ作りも初めてでしたが、書き方を教えることと合わせて、表やグラフを使って表現するようにしました。

年間を通して同じ形式で画用紙にまとめていきました。発表会で使用したものは、製本して学習の跡を残しました。

生活科での経験を生かし、身の回りのものを実際に比較する活動から学習を進めていきます。

総合的な学習のスタートとして、身近な課題をどのように調べてまとめていくかを学ばせていただきました。



発表の様子

教材・活動の Point!

1. 初めての総合的な学習の時間だから

直前の学年オリエンテーションで、総合的な学習の時間のねらいや学習の進め方、教科の学習との相違点、共通点などについて子どもたちに説明しました。「みんなが先生、何でも教科書、点数は自分で」をキーワードに、学習を進めていくことを伝えました。

2. 教科の学習を生かして調べる、記録する

理科の「実験・観察すること」、社会の「調べる・話を聞くこと」、算数の「長さ・時間・かさの単位を使うこと」、国語の「事実について、ようすを正しく伝えること」などの教科の学習を生かして学習していくことができました。教科の学びを総合的な学習の時間にいかしていったのです。



3. 見つめ直すことの楽しさを知る

初めは、「何を比べたらいいか教えて」と言っていた子どもたちも、教師のアドバイスや活動を交流させることから、「自分のやりたいことをやる」、「活動を続けていく」という姿が増えてきました。今まで意識していなかったものを見つめ直すことの楽しさを知ったのです。

